

平成31年度 産学接続コースの基本情報について

1 コースの分類

分類名	プロ育成教育コース・専門教育コース
-----	-------------------

※①プロ育成教育コース・専門教育コース、②実践教育制度併設コース、③プロライセンスコースの3類型から選択。

【参考】大阪発「産学接続コース」の類型

プロ育成教育コース・専門教育コース	・プロ育成教育コースは、全学年を通じて、学校と企業とで策定されたカリキュラムを履修することとなります。授業全部が産学共同のカリキュラムであり、その中には企業で実施する現場実習も含まれます。 ・専門教育コースは、学校で学ぶカリキュラムの中に、企業と共同で実施する研修が組み込まれたものです。研修は企業の現場で実施されます。
実践教育制度併設コース	・実践教育制度併設コースは、学校で学ぶカリキュラムとは別に、学校が独自に研修制度を設置しています。希望者がこれを活用して、実践的な産学接続教育を受けることができます。
プロライセンスコース	・プロライセンスコースは、指定養成分野において、国家資格等の取得に必要な教育のほか企業や業界のニーズを踏まえたより実践的な教育が実施されることが特徴です。

2 学科概要

専修学校名	学校法人山口学園 ECC 国際外語専門学校	分野区分	文化教養
課程名	語学ビジネス専門課程	修業年限	2年
学科名	ホテル・観光学科(ホテルコース)	学科定員数	92名
学科開設年月日	平成14年6月13日	学科実員数	91名
コース設置年月日	平成20年8月1日	推奨年度	平成31年度
当該学科の教育目標	国際コミュニケーション力と実践的な接客力を有する人材育成		
就職を目指す職業	ホテル業界(特に宿泊部門)への進路実現を目指す		
当該学科に対する業界のニーズ	繁忙期に、一般募集のアルバイト者よりも職業意識があり事前に教育を受けた専門学校生を採用した方が効率も上がる。また、人材採用の判断材料にも繋がる。		

3 企業・業界との提携内容等(コースの内容) ※平成30年度実施内容

提携企業名(業界名等)	ホテルグリーンプラザ白馬/ホテルグリーンプラザ軽井沢/神戸メリケンパークオリエンタルホテル/ルネッサンスリゾートナルト/ルネッサンスリゾートオキナワ/グランドエクシブナルト/ホテル京阪/ホテルユニバーサルポート/ザパークフロントホテル@ユニバーサル・スタジオ・ジャパン/シエラトン沖縄サンマリーナリゾート			
提携企業の具体的ニーズ	・社会人としての基本姿勢 ・即戦力となる技術の習得			
コースの目標	高い英語力と最高峰のサービスを身につけ、あらゆる部門で活躍できるホテリエを育てる。外国人観光客からの質問に対して、即座に答えられる知識と語法を身につける。それと合わせて普通の授業や担任からの指導、国内インターンシップから得た情報、知識、技術を通して、いかに人を感動させられるかを考えられるホテリエの育成を目指す。			
企業等との提携内容や実習内容 ※両者の役割分担や共同作業の内容など	・専門学校は、1年前期の「ホテルエコーディネート」の授業中で積極的に自己と向き合い、後期に備える就職活動に向け、意識の改革を行なうと同時にホテリエの心得えを知りモチベーションアップを図る。 ・上記提携企業(ホテル)は、学生を受け入れ、夏季休暇を利用して現場実習を行う。			
提携契約期間	平成30年8月1日～平成30年8月31日			
現場実習期間	平成30年8月1日～平成30年8月31日 (年・月・週間)×4回(160時間相当)			
コース受講生の募集及び実習先の選定方法	研修前の授業の中で、研修内容、場所、待遇面を説明。学生と担任の面談を経て、希望するホテルを決定し、申込みを行う。提携ホテルと契約書、個人とホテルとの間で契約書を交わし、実習に入る。			
履修認定	履修認定時間／総授業時間	賃金支払	雇用契約	
(有)・無	160時間／1900時間	有・無	有・無	
無料職業紹介届出	実習に係る保険の種類	企業評価の有無	最賃との関係	その他費用負担
有・無	インターンシップ保険	(有)・無	充足・非充足	有・無
評価方法	学校	提携企業の評価を踏まえ、連携授業科目の成績評価、単位認定を実施。		
	企業	研修期間中の勤務態度、姿勢を中心にホテルで就職する意思や技術習得姿勢を研修		

		担当者に確認し、評価を決定する。
学生への支援・配慮事項		学校: インターンシップ事前教育、インターンシップ期間中訪問指導・インターンシップ事後教育等のサポートを行っている。 企業: 企業側実習担当者による学生へのフォロー

※予定又は見込みの場合は()書きで記載すること。

※提携教育時数が学年ごとに異なる場合には各学年ごとに記載すること。

4 卒業・就職後の早期離職防止のための対策等(企業等における現場実習以外の対策)

卒業・就職後の早期離職防止のための対策と見込まれる効果(自由記述)

【対策】本人の適性にあったホテル選択の為の就職事前面談、個人指導、卒業生を招いての企業相談を行なっている。卒業・就職後も卒業制作を利用して後輩に対して、在籍時に学習した内容や経験を引き継ぐ「卒業制作引継ぎ式」を実施。また、担任や進路指導部において就職後の相談に応じる体制を整えている。

【効果】上記の対策を行なうことによって、在籍時のモチベーションや努力を思い出し、継続して勤務していく気持ちに拍車をかける。

※在校生又は卒業生に対しての実施事例について、目的・効果と具体的内容を記載すること。

5 申請学科及び申請コースの就職状況又は見込(推奨年度の在籍生の卒業時の見込)

ア. 就職者数等	平成 29 年度(実績)	平成 29 年度(見込)
a. 学科修了者数	43 名	43 名
b. 「a」のうち、当該産学接続型職業教育の活用者数	26 名	26 名
c. 「b」のうち、就職希望者数	26 名	26 名
d. 「b」のうち、提携企業への就職者数	4 名	1 名
e. 「b」のうち、提携企業と同業界への就職者数	22 名	25 名
f. 「b」のうち、進学者数	0 名	0 名
イ. 主な就職先、業界等	インターコンチネンタルホテル大阪/テラスホテルズ/阪急阪神ホテルズ/パークハイアット東京/ウェスティンホテル東京/ミリアルリゾートホテルズ/ハレクラニ沖縄/浦安プライムホテル東京ベイ/武蔵野/ハイアットリージェンシー京都/帝国ホテル大阪/有馬温泉 兵衛向陽閣/神戸メリケンパークオリエンタルホテル/ハイアットリージェンシー大阪/ウェスティンホテル大阪/インターコンチネンタルホテル大阪/ザ・リッツカールトン大阪/ウェスティン都ホテル京都/更紗ホテルズ/ホテルニューオータニ/マンダリンオリエンタル東京	

6 申請学科及び申請コースの中途退学の現状

ア. 中途退学者数・中退率
a. 中途退学者 3 名(中退率 8%)
b. 平成29年4月 1日在学者 37 名(平成29年4月入学者を含む)
c. 平成30年3月31日在学者 34 名(平成30年3月卒業生を含む)
イ. 中途退学の主な理由
進路変更・過程の経済的な問題等
ウ. 中退防止のための取組
モチベーションプログラムの実施・担任面談の実施(年3回)・出席管理・保護者会・補講制度の実施。

7 学校関係者評価の実施・公表

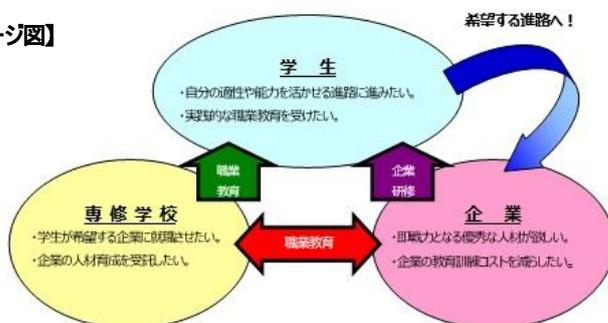
・学校関係者評価結果の公表先 URL: <http://www.ecc.ac.jp/outline/self-evaluation/pdf/kokusai-school-201811.pdf>

■大阪発「産学接続コース」とは

企業等が求める人材育成を専修学校が受託し、学生に就職などの「出口が見える」職業教育を提供し学生に就職などの「出口が見える」職業教育を提供する専修学校の学科のことです。

この中で、専修学校は、企業との職業教育協定を締結するなど、産業界との連携の中で業界に求められる人材育成を行い、学生には、現場等での実践的な経験等の得られる職業教育を提供していきます。

【イメージ図】



○大阪発「産学接続コース」の要件

1. 専修学校と企業が「職業教育協定」を締結していること。
2. 企業ニーズに沿った「職業教育カリキュラム」を作成していること。
3. 企業における現場研修の場が提供していること。
4. 労働法規などの法令を遵守していること。
5. 専修学校と企業がコース修了生の評価を行っていること。
6. 卒業生の早期離職防止のための対策を講じていること。
7. 生徒等に対して進路選択に際して有益な情報を提供していること。
8. 学校関係者評価を行い、その結果を公表していること。